

西条幼稚園

保護者と一緒に取り組んだおもちゃづくりで こどもたちの遊びが広がりました

～こどもたちのこの力を育みたい～

- ☑感じる・気付く力 ☑うごく力
- ☑考える力 ☑やりぬく力
- ☑人とかかわる力

保育環境づくりのポイント

本園では、園舎の建て替えによりクラス間の移動がしやすくなり、異年齢の関わりが増えてきました。異年齢の遊びがより充実できるよう話し合いました。そこで、共有スペースに設置する大型キッチンづくりを、木村歩美先生を招き、保護者と一緒に取り組みました。キッチンを作ったことによってごっこ遊びが増えました。現時点ではキッチン製作は進化中で、今後も子ども達の遊び方の様子を見ながら見直しをしていきたいです。また、これからも保護者を招いたワークショップを開いていながら、保護者と共によりよい育ちについて考えていきたいです。

取り組み内容



～建て替え前～



～建て替え後～

地域の材木店から提供していただいた材料を使ってコンロを製作中です。



職員も初挑戦です。初めての道具にドキドキ...

完成！！



保護者とのワークショップ 1回目

作業に取り掛かる前に自己紹介をして交流を深めました。



〈キッチン作り〉

設計図を元にキッチン作りスタート！道具の使い方を教え合ったり、「もっとこうしたら？」と保護者の方からのアイデアも沢山出たり、和気あいあいとした雰囲気でした。



技術面も沢山教わりました！

〈遊びの姿〉

完成した3つのキッチンは組み合わせ自由！L字にしてもよし！並列に並べてもよし！レストランやおままごとなど、遊びの内容によって変化しています！

並列型で使用



自分の好きな具材を乗せて遊ぶことができます！

底面にフェルトを貼り付けた事により、子ども達の力で動かすことができます。



L字型で使用



レストランの開店準備中！調理する人、配膳する人、役割分担も相談して決めます。

保護者とのワークショップ 2回目



年中組さんと年少組さんがレストランごっこをしています！



紙を細かくちぎってお米に見立てています！



フェルトや手編みで具材を考えました。



〈手作りおままごとセット〉

子ども達の普段の遊びの姿から、「遊びの充実」をキーワードに保護者の方を交えてフェルトや毛糸でおままごとセット作りをワークショップで行いました。

子ども達が主体となって遊びが広がるように、ねらいをより深く考えるきっかけとなりました。初めて保護者の皆さまと一緒にに行ったワークショップでは木村先生にヒントをいただきながら、保護者の皆さまとも和気あいあいと交流できる機会にもなりました。交流を通してお互いを理解し、絆が深まり、先生も、保護者の方も5つの力を発揮し、子ども達の遊びが広がる環境づくりができました。

園長 伊藤 薫